

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。

カテゴリー		チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	制限をつけない採用活動、公平な人事評価を行う 【継続】 法令に則った就業規則への改定					○			○		○						○	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	1) 品質・労働安全マネジメントでハラスメント防止を明確にする (1) 作業環境の中で明確にする(ISO9001) (2) 危険源として取組む(ISO45001) 2) ハラスメント防止を織込んだ就業規則に改定する 【継続】 就業規則の改定					○			○								○	
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	2030年に向けて労働時間を把握し、抑制する 1) 週1日の休日、週40時間を順守する 2) 完全週休2日制と時間外労働の上限(月45時間・年360時間)を守る								○									
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	該当しない				○				○		○							
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	ISO45001を運用、認証を継続する 労働災害をゼロにする			○					○									
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	自社でメンタルヘルスチェックリストを運用し、必要に応じた職場環境の改善を行う			○														
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	制限をつけない採用活動、公平な人事評価を行う 【継続】 法令に則った就業規則への改定					○			○		○							
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	やまなし健康経営優良企業認定の継続			○					○									
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	法定技能講習・国家資格(外部教育機関含む)の取得・受講は全額会社負担とし、講習はすべて勤務時間として認定することで、負担なく能力開発に取り組める環境を整備している				○				○	○								
	10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	『廃棄物処理手順書』の定めに従って、適切に管理する 1)「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等の関連法令・規制要求事項を守る 2)工手法の改善を通じて、廃棄物の削減に努める											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	エネルギー使用量を削減する ・【継続】[エネルギー使用量/売上高]を基準値 7.63 kL/億円を継続的に維持する							○						○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	1) 社有車毎に燃費を把握し、前年度燃費を維持・向上する活動を行う (エコドライブの推進など) 2) 山梨県緑化推進機構の活動を継続的に支援する							○					○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	1) 化学物質を使用する場合は、 (1)使用前にSDSをとりよせ、取扱扱い・保管・廃棄の方法を確認する (2)取扱扱い者に上記内容を伝え、実施させる (3)化学物質管理者を選任し、従業員の安全衛生確保に向けた体制を構築する			○		○						○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	【継続】 グリーン購買を促進する ・グリーン購入の状況を把握し、グリーン調達計画を策定し、実施する					○										○		
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	法令遵守に基づく排水管理 水質汚濁防止法および自治体の定める条例を遵守した処理を行う					○												
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	【継続】2023/11/16 ISO14001認証取得、運用、認証を継続していく 当社が管理する環境側面を特定し、管理する			○		○	○					○	○	○	○			
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	【継続】 1) ホームページに、当社の環境に関する取組みのページを設け、活動状況を開示する 2) 環境に関して、当社への要望・苦情などを真摯に受止め、改善活動を行う												○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・ソーラーパネルを本社建屋に設置し、再生エネルギーの活用を行っている						○						○					
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境												○	○	○	○			
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・工法の改善、新規素材の採用等を通して、廃棄物の削減に努める ・紙、段ボールの分別廃棄を確実にを行う					○						○	○	○	○	○		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	SDGs宣言に行動指針を制定、HPIに掲載、社員に教育する																○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	SDGs宣言に行動指針を制定、HPIに掲載、社員に教育する																○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	SDGs宣言に行動指針を制定、HPIに掲載、社員に教育する								○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	SDGs宣言に行動指針を制定、HPIに掲載、社員に教育する																○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																	○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○		○		○		○	○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	ISO9001の運用の中で安全性を確保する			○									○					
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	ISO9001を運用、認証を継続する									○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○						○	○	○	○		
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	騒音・振動・粉塵の発生に配慮した施工を行う				○					○		○	○		○	○		○
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	子ども食堂、フードバンク山梨などへの寄付 「子どもを守るうプロジェクト」へのボランティア参加				○							○			○	○		○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	ISO45001及び環境に関する順守義務を明らかにして社員に教育をおこなう																○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	1)「持続可能な社会の実現に貢献する」ことを含むSDGs宣言を達成する活動を行う 2) 認証取得している品質及び労働安全衛生マネジメントシステム(ISO9001とISO45001)に環境マネジメントを織込んだ活動を行う									○	○							○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会																	○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	品質及び環境及び労働安全衛生マネジメントシステム(ISO9001・ISO14001・ISO45001)の管理責任者が対応の窓口になって対応する																○	
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	ISO9001、14001、45001の運用の中でリスクマネジメントに取り組む																○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	工事現場での騒音・振動・粉塵発生を抑制すること及び歩行者の安全を確保する活動に取り組む																○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	管理責任者が社長と緊密に連絡しながら実施する									○		○		○			○	

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経 済										○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画 2023年策定版」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

[illegible]